

## [第15回目] まとめ

《今日の授業の目標》

○ 力学について基礎となる内容を学んだ。

「科学」とは知識ではなく、考える方法・プロセスである。

⇒身の回りの現象・技術などを力学的に考える訓練を続ける。

運動を表す。(座標・位置ベクトル, 速度, 加速度)

物体の運動は、働く力が分かれれば、運動方程式を解くことによって決まる。

- ・力の法則(重力, 弾性力, 垂直抗力, 張力, 摩擦力, ...)

- ・力学の3法則(慣性の法則, 運動の法則, 作用・反作用の法則)

運動方程式(運動の法則)  $m\ddot{a}(t) = \vec{F}(t)$  最重要!

仕事とエネルギー

- ・仕事…エネルギーを増減させる役割の量

- ・運動エネルギー, 位置エネルギー, 力学的エネルギー

力学的エネルギー保存則 (エネルギー保存則…エネルギーの総量は不变である)

\* \* \* \* \*

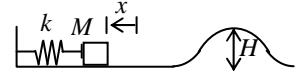
レポート問題 第15回目(右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける! MKS 単位系で答えること!

B… 問1 ①  $x(t) = A \cos \omega t$  で単振動する物体の力学的エネルギーが  $E = \frac{1}{2}kA^2$  であることを示せ。

② ばね定数を  $k = 100$  [N/m], 物体の質量を  $m = 0.0050$  [kg], 単振動の振幅を  $A = 0.020$  [m] とする。①の結果を用いて、 $x = 0$  ときの速さ  $v$  を数値で求めよ。

B… 問2 質量  $M$  の物体をばね定数  $k$  の軽いばねに接触させ、 $x$  [m] 縮めてから静かに放し、滑らかな(摩擦がない)水平面上に発射する。水平面の先には滑らかな面でできた高さ  $H$  [m] の丘がある。



① 物体を放した直後(速さ  $v_0 = 0$ )の力学的エネルギー  $E_0$  を求めよ。

② 物体がばねを離れ、水平面を運動しているときの速さ  $v_1$  を求めよ。

③ 物体が丘の頂上にきたときの運動エネルギー  $K_2 = \frac{1}{2}mv_2^2$  を  $k$ ,  $x$ ,  $M$ ,  $H$  で表せ。

④ 物体が丘を乗り越えるために必要な最小の縮み  $x_0$  を求めよ。 $(K_2 \geq 0$  ならば乗り越えられる。)

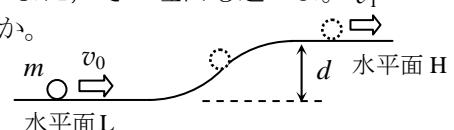
B… 問3 右の図のように、高さが  $d = 5.0$  [m] だけ異なる水平面 L と H が、斜面で滑らかにつながっている。水平面と斜面はすべて滑らかで摩擦はない。質量  $m = 3.0$  [kg] の小物体を低い水平面 L 上に置き、高い水平面 H に向かって、速さ  $v_0$  で水平に打ち出した。小物体は面から離れないで運動するものとする。

☆ ① 小物体が斜面を登っていく間に、垂直抗力がする仕事  $W_{\text{垂}}$  を数値で求めよ。

② 小物体の運動で力学的エネルギー保存則は成り立つか。また、その理由も述べよ。  $v_1$

③  $v_0 = 7.0$  [m/s] のとき、高い水平面 H まで到達できるか。

⑤  $v_0 = 16.0$  [m/s] のとき、水平面 H での速さ  $v_1$  を数値で求めよ。



◇レポートは、1月28日(月)13:00以降は受け付けません(特別な事情を除く)。

◇今回的小テスト返却は、D0308前に置いておく(1/28の夕方以降)。直しが提出不要。

期末試験 1月29日(火)の授業時間

試験範囲: 授業の全範囲

- ・ 参照物なし。関数電卓は使用可。

レポート問題 基本的な問題(主にA, B レベル)  
中間テスト(1回目&2回目), 小テスト  
を復習しておくこと

〆切を必ず守ること

力学 I (15回目) 原科

解答用紙 (授業 曜 限) 学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける！指示がない限り MKS 単位系で答えること！

問 1 ①

②

$$v = [ ]$$

問 2 ①  $E_0 =$

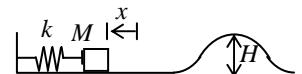
②

$$\therefore v_1 =$$

③

$$\therefore K_2 =$$

④ 丘を乗り越えるためには、丘の頂上で運動エネルギー  $K_2 \geq 0$  でなければならない。最小の縮み  $x_0$  は、 $K_2 = 0$  となる条件から、



問 3 ①  $W_{\text{垂}} =$  [ ]

② 力学的エネルギー保存則は

理由 :

③

④

☆このレポートをやるのに \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分、

それ以外に力学 I の予習復習を \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分した。